

中国でカプロラクタム製造設備を受注

平成 23 年 1 月 23 日

東洋エンジニアリング株式会社

東洋エンジニアリング株式会社(TOYO 取締役社長 山田 豊)は、DSM 社とシノベックグループとの合弁会社である DSM Nanjing Chemical Company, Ltd.から、カプロラクタム製造設備プロジェクトを受注しました。本プロジェクトは、中国・南京において生産能力年産 20 万トンのカプロラクタム製造設備を新設するものです。同社は南京に年産 20 万トンのカプロラクタム製造設備を保有しております。本プロジェクトの完成により同社の南京のカプロラクタム生産量は 40 万トンとなり、完成後は世界最大の生産能力を持つ設備となります。当社はランプサム契約にてプラントの設計、調達サービス、工事管理を実施し、プラントの完成は 2013 年第 2 四半期を予定しています。なお客先の投資金額は約 3 億ドルです。

DSM 社は、ナイロン繊維(ナイロン 6)やナイロン樹脂、フィルムの原料となるカプロラクタムを主力商品としており、欧州、北米、中国にプラントを持ち、現在合計で約 70 万トンの生産能力を持っています。中国での経済成長に伴い今後もカプロラクタムの需要の伸びが予想され、今回の設備増強により市場ニーズへの対応を目指します。なお本設備は DSM 社最新技術の適用により、省エネルギーでの生産規模拡大を可能としています。

TOYO は、中国における 40 年の経験に加え、Toyo-China を中心とした現地リソースを有効に活用し、今後も第三国企業の中国へのプラント建設を支援し、同国での受注活動を展開していきます。

受注概要

客先	DSM Nanjing Chemical Company, Ltd. (DSM 社 (Royal DSM N.V.、本社: オランダ・ヘーレン)、中国 Sinopec Nanjing Chemical Industry Company 及び Jiangsu Guoxin Group との共同出資会社)
受注者	東洋エンジニアリング
建設地	中国 江蘇省 南京市
対象設備	カプロラクタム製造設備 (年産 20 万トン)
役務内容	設計、調達サービス、工事管理 (EPsCm)
完工時期	2013 年度第 2 四半期の予定
客先投資金額	約 3 億ドル

お問い合わせ先

東洋エンジニアリング株式会社 広報・IR 室 [担当: 佐藤、深沢]

TEL : 047-454-1113



つなげる技術、つながる未来

おかげさまで東洋エンジニアリングは
創立50周年を迎えることができました。